



金沢港大野からくり記念館

●所在／金沢市大野町地内 ●完成／H.8.3
●構造／RC造・W造：1F ●延床／864.66m²

幕末の謎のからくり師、大野弁吉の遺した数々の「からくり技術」を展示した本記念館は、その建築自身にも「からくり性」をもたせる為、スーパー構円形の平面形態と、外壁に沿って傾斜した2列の柱と放射線状に配置した梁による立体架構方式を採用している。

この珍しい構造方式は、大野弁吉のからくり展示と相俟って博物館を訪れる人々の、創作意欲の高揚に寄与している。

